

中央地区 スポーツの秋



ペタンクの様子
(平成31年11月撮影)



その目標球に自分達の金属球(屋外用)をチーム

う目標球を投げ、大会を行って

雲一つなく碧く広々とした日本晴れの中、ゴオーッと鮮やかなオレンジ色の機体が着陸してくる。そう、こ

ペタンク同好会について

大手公民館 ☎0263-395711

※興味を持たれた方は、公民館へ連絡を。

は、十二球が入り、最終的に、目標球に一番近い球のチームの得点となる。相手方の目標球に一番近い球との間に、味方の球が複数あればそれが全部得点となり、大逆転が起きたりもする。実力が拮抗しているチーム同士だと一点一点の勝負になる。十一点先取か三十分の時間制限のどちらかで一試合が終わり、勝率と得失点差も影響する。半日三試合で大会は終わり、みんなで食べる昼食も楽しみの一つだ。

この球技の面白さは、体格や体力は関係なく、当然男女の関係もなく服装も関係ない点だ。それに、ルールも難しくないので良い。また、室内用の球で屋内でも出来る。この様な特徴のおかげで、二年前になるが、初出場初優勝と言う大ハプニングを起こしてしまい、先人たちの奮起させてしま



また、室内用の球で屋内でも出来る。この様な特徴のおかげで、二年前になるが、初出場初優勝と言う大ハプニングを起こしてしまい、先人たちの奮起させてしま

市民体育大会秋季大会

過去に参加したことがあるのか分からないほど、久しぶり?の出場となった前回の大会。今回も男女各4名が出場し、2大会連続の出場となりました。

今回の会場はアルプス公園。男子は桜コース、女子は赤松コースを、他の地区の方々とグループになって回りました。

毎日のようにアルプス公園でマレットゴルフを行い、コースを熟知している方もいれば、そうでない方もい

ます。最終的には順位を決めますが、他地区の方との交流は新鮮なものです。

結果は男子が23チーム中20位、女子が18チーム中8位でした。コロナ禍で開催も危ぶまれましたが、無事出場することが出来ました。

ここ最近、高齢化により体育大会に参加出来ていませんでしたが、マレットゴルフの参加を通じて、中央地区と他地区の交流が続いてほしいものです。

昔は野球にソフトバレーに卓球に色々出場していたそうです。いつの日か中央地区が体育大会で盛り上がれば…。



体育大会参加メンバー(館長撮影)

マレットゴルフ

9月27日、中央地区マレットゴルフ交流会が開催され、15名の参加者が熱戦を繰り広げました。会場は「サングリーン菅平マレットゴルフ場」。県内のマレットゴルフ場に見られる、何でそんなところに木や根があるの? 何で戻ってきちゃうの? 何で止まらないの? といったこと

- 結果
- 優勝 加藤 佳子
 - 水平賞 宮川 美津子
 - ラッキーセブン賞 青木 光代

今回初めて参加された方もいました。誰でも何歳からでも始められます。皆さんもぜひ!

(編集委員)

中央地区交流会

も、この菅平のコースではほとんどありません。オール芝で打ちやすく、歩きやすいコースは、好記録が期待されました。

36のコースを4つのグループに分かれて回りました。穏やかな秋晴れの中、気持ちよくマレットゴルフができました。

- 大波小波賞 池田 志ず江
- ブービー賞 大石 君子
- ホールインワン賞 宇留賀 勝



お疲れ様でした☆

町会紹介 西堀町

西堀町はその名の通り松本城の西側の外堀が明治時代に埋め立てられてきた。衰退してきまされた。また、平成14年に中央大手橋が完成し駅前へのアクセスが改善され、西堀通りも電線地中化歩道整備事業が進められたり、湧水のある西堀公園が出来たりと、街並みも一変しました。

西堀町の今昔

た町であり、南北に500メートル余りの細長い町です。南は西堀公園から北は松本市の小児科・内科夜間救急センターになります。戦前の街を語る人はほとんどいなくなり、戦後の話となります。まず、六九町と西堀町にまたがる井上呉服店が井上百貨店に変わり、また駅に近いといった立地の良さから商店や飲食店が増加し、生鮮食品店からパチンコ店、映画館、ストリップ劇場までありとあらゆる業種の店が戦後の経済発展に伴って栄えました。特に飲食店は70軒を超えました。商店街と共に歓楽街としても栄えたわけで、東の裏町、西の西堀と言われました。

しかし昭和53年、井上百貨店が駅前に移転し、イトーヨーカ堂も駅前に出店したことから徐々に



昭和49年の市民祭の様子(西堀通り)

しかしながら商店街は店主の高齢化、後継者不在等で店舗の廃業が増加してしまいました。その一方で業態転換や新規開店の店もあります。ファッションやワインカフェやイタリアンレストラン、

こだわりのフレンチレストラン、昔からのレトロな雰囲気漂う東南アジア系の飲食店等々、軒数は昔の半分以下ですが魅力ある店も健在です。そして大手2丁目交差点以北では

現在歩道整備事業が進んでおり、松本医師会が鷹匠町に移転したことから跡地に住宅建設も計画されています。同じ町内でも南と北では様相がまるで異なりますが変化とともに進化も続けています。

西堀町町会長
山本 文彦



長元坊 チョウゲンボウ

蝗

Q クイズです。上の漢字は何と読みますか？
(答えは文中に)

最近、テレビなどで近い将来に世界の人口が爆発的に増加して食糧難の時代がやってくるまことしやかに話している番組を何度か目にすることがあります。そしてその食糧難の救世主の一つになるかもしれないとされる食糧としてあげられているのが「昆虫食」だということです。

虫を食べる。なんだかバラエティ番組の罰ゲームとしてワイワイ、キャーキャーと大騒ぎをしたり、サバイバルの食糧として虫をつかまえて食べるなどあまりよい印象は受けません。そんな中で50〜60代以上の皆

避難所運営訓練

9月25日、大手公民館で避難所運営訓練が開催されました。大手公民館は災害時(特に地震)、「要援護者優先避難所」となっており、高齢者や障がい者、乳幼児、妊婦や外国人など支援が必要な避難者の受け入れを行います。避難所運営委員会は平成28年に組織さ

れ、月1〜2回、避難所の運営に必要なこと、備品、各活動班の行動内容などを話し合ってきました。建物点検、災害対策本部との連絡調整、情報の収集、掲示、受付、物資の管理、「ミヤトイレ」などの衛生管理、食糧の管理や配布、けが人や病人の手当など、避難所の運営に必要なことは沢山あります。

今回は、避難者を受け入れるまでの訓練を行いました。地震が発生し、連絡網による情報伝達、避難所への参集、建物点検、各会議室の区割りや受付の設置、発電機の運転や簡易トイレの設置など、各活動班の初動に重きを置いた訓練となりました。今後、委員会や訓練を行い、マニュアルの見直しや課題の解決について協議し、災害の際に少しでも安心できる避難所を目指します。(編集委員)

今年度から避難所担当職員となりました。赤澤です。9月25日の避難所の運営訓練に参加し、日頃の訓練の大切さを実感しました。この経験を今後の参考とし、近年頻発する地震や集中豪雨などの「天災」が起った際には、ご近所・地域のみなさんが力と知恵を出し合い、避難所運営を行うことが大切だと思います。今後ともよろしく申し上げます。

よろしくお願いします。赤澤 直徳